

# 地域と共々に生きる学校を目指して

## 坂井市丸岡南中学校

### 1 取り組みの概要

#### (1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	2回
中学校区を単位とした協議会	8回
地域及び家庭への学校公開	4回(のべ) 5日

#### (2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	18人
授業ボランティア(含:低ボラ)	0人
登下校支援ボランティア	0人
その他(草むしりボランティア)	35人

#### (3) 特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」

#### 具体的活動内容

本校では、校訓に「共々に」を掲げ、「自然の恵みや自分に関わる人々に感謝し共々に生きてゆく、優しさに秀でた生徒」を育成することを目指している。そのため、幅広い年代の地域の人たちと生徒がふれあう機会を数多く設けることにより、心の教育の充実を図っている。ここではその最たる行事「夕涼み会」を報告する。

8月7日(日)夕刻、本校で「夕涼み会」が開催された。これは6年前の開校以来、PTAの協力により続いている行事である。学校を広く地域の人たちに開放し、学校に足を運んでもらい、生徒とふれあったり学びを見ていただいたりすることを目的としている。本年度は案内チラシを地区に全戸回覧すると共に、小学校を通して校区の児童にも配布した。企画運営には、PTAの育成委員会を始め、すべての委員会の協力を得ている。

本年度は、吹奏楽部の演奏会や茶道部のお茶会、情報部による映画上映会が開かれ、保護者、地域の人たちとの交流が行われた。また、地区在住の現代美術作家THIRTEENさんと美術部とのコラボパフォーマンス「ウォールアート」を行い多くの来場者を楽しんでいた。

PTAによる「スタンプラリー」では、美術作品や詩・職場体験レポートなど、1学期の学習の足跡が点在する校舎を広く見ていただくことで、祖父母や小学生の妹弟、近所の人たちに、学校生活の一端を知っていただいた。ゲストの福井農林高校郷土芸能部による和太鼓演奏披露、生徒によるバレー発表も行われた。

また、PTAの方々からは、かき氷やフライドポテト、ヨーヨーつりなどの模擬店、大抽選会、打ち上げ花火などが企画され、生徒は地域の人たちと共に、大いに楽しんだ。夕涼み会は午後5時から約3時間の日程で行われ、当日は天候にも恵まれ、620名を超える来場者でにぎわった。PTAの多大なご尽力のおかげで大盛況であった。



#### 成果と課題

本校では他にも、文化祭でのPTAバザー、草むしりボランティアの方々や給食を作ってくださっているCネットの方々との交流、地区内公民館行事への参加、保育園訪問などを行っている。「チャレンジ21」という校内のボランティアカードを積極的に活用する生徒が例年以上に増えた。登下校中、地域の人たちに進んで挨拶している、などお褒めの言葉をいただくことも多い。読書に励み落ち着いて学校生活を送る、心優しい生徒に育てている。

今後は、お年寄りとの交流など地域と連携したボランティア活動に一層力を入れ、心の教育の充実に努めたい。

